

桔梗が丘“ほっとまち”構想プロジェクト事業の進捗状況（概要）

事業名	子ども達と地域の絆づくり	ほっとまち茶房 ききょう	みどり環境保全事業
目的	地域内の3小学校の各組織と連携して、子ども達の健全な成長を育む	桔梗が丘公民館にコミュニティカフェを開設。住民のふれあい・交流の居場所を提供する	自然緑地の保全・管理整備で、地域住民の想いの場を創世する
設立年月日	2013/9/7	2013/10/2	2014/5/17
事業内容	子ども達の見守りと交流事業の企画・運営	営業日：火～土曜日 メニュー：コーヒー(夏場7円)、紅茶、カピス 各100円	ボランティアスタッフによる桔梗が丘地内の自然緑地の管理整備
活動実績	通学路花いっぱい運動を開催。6千株の花苗と30基のプランターを地域住民に無料配分。地域住民による子ども達の安全を啓発・推進した	平成25年10月2日～平成26年3月31日間実績 開業日数106日 利用金額 43万2千円 3千5百円/日	10号公園、鳴滝池公園野鳥公園での枯れ松など不用木の伐採処理、遊歩道整備、塵芥処理の成果で気軽に散策ができる公園に変わった
財政内容	名張市放課後子ども教室事業から38万21千円を確保。備品購入と事業費に充てている	実績期間での収支 2万7千4百8円の繰越を得た	名張市ゆめづくり協働事業から百万円を確保。備品整備、運営費に充てている
課題	運営委員の確保 27年の財源確保	スタッフの確保。施設利用のあり方。自主独立	スタッフの確保 27年の財源確保
事業名	住居表示設置事業	桔梗農楽園事業	お助けセンター事業
目的	環境整備事業として3種表示板を設置し防災、安全、福祉の増進に寄与する	土とのふれあいを通じたの仲間づくり。地域に安全な農作物の提供	高齢者・障がい者の日常生活での困りごとを、有償ボランティアで支援する
設立年月日	2013/9/	2014/4/1	2014/7/14から試験施行
事業内容	街区表示板101枚 町内表示板122枚 住居番号表示板5080枚	農園の開墾から始め無農薬有機栽培での成果を地域住民に提供する	サービスは家事、配食、移送子育てを計画
活動実績	町内表示板 11月開始 街区表示板 12月開始 住居番号表示板1月開始 27年3月にすべて完了の見込み	25年300㎡を試験農園で開墾。ジャガイモ、サツマイモなど収穫。耕作計画の1900㎡を開墾中。	7月試験運用開始。10月まで依頼56件、実施40件、未実施13件、仕掛3件。試験施行を12月で終了3月までに制度を確立
財政内容	名張市ゆめづくり協働事業と協議会で150万円確保。製品購入に充当している	26年度予算60万円で基本用具の購入に充当	26年6月日常生活支援事業補助金75万円取得
課題	維持管理の将来	運営費の捻出	制度の確立。スタッフの確保

